

静岡市立蒲原東小学校 古代体験授業レポート

静岡県埋蔵文化財センター

平成29年5月2日（火）



5月2日（火） 静岡市立蒲原東小学校6年生のみなさんが来所し、展示室の見学と古代体験に挑戦しました。展示室の見学では、「落とし穴」についていろいろ考えました。また、本物の土器に触れたり、石器で野菜を切ったり、実際に火を起こしたり、どれも初めての体験で、真剣に取り組んでいました。きっと、この体験から古代の人の暮らしを想像することができたのではないのでしょうか。

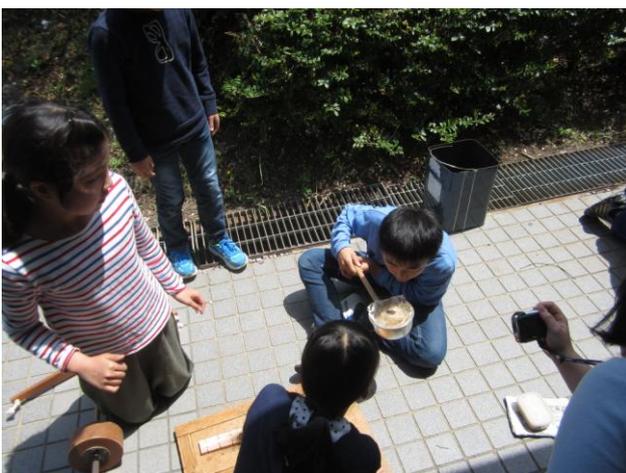
◎火起こし体験

◎土器の分類体験



縄文土器・弥生土器・須恵器の違いを観察し、その分類に挑戦しました。破片とはいえ、本物の土器に実際に触れて、模様や色の違いを体感することができました。

◎黒曜石で試し切り体験



火がつき始めました。古代の人々も、苦勞して火を手に入れていたことを感じることができました。



石器（黒曜石）がとてもよく切れることを体験しました。その黒曜石は、遠く長野や伊豆諸島から運ばれてきたものであることを知り驚きました。